

吉田中校区で大切にしたいこと

- ・外国語教育の充実
- ・たたら・炭焼き、間伐体験
- ・スキー教室
- ・合唱

## 吉田中学校区版「夢」発見プログラム(標準版)

～地域資源(人・もの・こと)を活用したキャリア教育・ふるさと教育の推進～

【基礎的・汎用的能力】

- 人社・・・人間関係形成・社会形成能力
- 自・・・自己理解・自己管理能力
- 課・・・課題対応能力
- キャリア・・・キャリアプランニング能力

雲南市で育てたい子ども像

知慮と勇氣と誇りをもったたくましい雲南の子ども(雲南市共通目標)

中学校区で育てたい子ども像

学校・保育所と地域が連携・協働しながら、小規模校の良さを生かし、保・小・中の一貫した保育・教育を通して、吉田を愛し、心豊かに、たくましく生きる子どもを育成する。

重点目標	平和と人権		世の中の仕組みと勤労		自然環境・歴史と文化		基礎的体力・生活リズムと「食」			
	○ 家族の暖かさを基盤として、いろいろな人のかかわりを通して、生命の尊さを感じたり、他者への共感性や自分を大切にしたりしようとする態度を育む。 ○ 「生きること」の尊さを実感させることを通して、他者の個性を尊重し、自己理解を深め、夢や希望をもって将来の生き方を考えていこうとする態度を育てる。		○ 集団生活を通して、人と一緒に生活するために必要な態度や様々な力を身に付けるとともに、積極的に行動しようとする意欲を育む。 ○ 自然体験や社会体験を通して、社会の一員としての自己の存在を理解し、社会での職業や学校での学習に積極的にかかわろうとする意欲・態度を育てる。		○ 地域の自然の中で遊んだり、地域に伝わる伝承文化などにふれたりすることを通して、体験を豊かにするとともに、それを大切にしようとする気持ちを育む。 ○ 雲南の自然にふれたり、文化を学んだりすることを通して、ふるさとに誇りを持ち、人のため、社会のために役立つ生き方を考えようとする態度を育てる。		○ 多様な遊びを通して、体の諸機能の発達を促し、しなやかな心と身体をつくるとともに、基本的な生活習慣や生活リズムを確立し、食に対する興味・関心を育む。 ○ 自分の生活を自己管理することの大切さや「食」「運動」に関する理解を深め、実践することを通して、自立して生きていくことができる基礎的な力を培う。			
学年	学習内容		めざす子ども像		学習内容		めざす子ども像			
中3	《人権教育》 【1年生】 平和・命に関する講話(～6月) 【2年生】 福祉に関する講話と体験(～6月)～自分の意見をもつ、自分のことばで語れる、書ける～ 【3年生】 人権集会の企画・運営 (人社:c)		《生徒会活動》 自分の個性が生かせる仕事を理解し、自分の生き方につながる。		《職場体験学習》「夢」発見ウィーク 【3年生】 市内一斉に3日間の事業所等での職場体験。面接や接遇研修などウィークに至るまでの様々な活動 【1～2年生】 職業調べや職業講話など、3年生で行う職場体験に至るまでの様々な学習活動(キャリア:q,s)		《森林保全学習》 学校林の間伐、下草刈り ※間伐材は小学生の炭焼き体験で利用 (課:k)		《火焰太鼓・深野神楽体験》 地域の人からの学び～地域の伝統文化にふれ、親しみを待つ～ (課:k)	
中2	少年の主張コンクール 縦割り総合的な学習		思いやりの心を持ち、命を大切に子ども		個性を発揮し社会に貢献できる子ども		ふるさとを誇りに思い、自分に生かすことができる子ども			
中1	縦割り班活動		《児童会活動》 仕事の種類や生活との関係に気づく		《小だたら操業・炭焼き体験》 地域の人からの学び～地域固有の歴史的文化であるたたらやそれに付随した炭焼きについて探求し、地域に愛着と誇りをもつ～ (課:k)		《お弁当の日》 ・自分でお弁当を作る。 ・うんなん家庭の日の活用 ～自立と感謝～			
小(高学年)	《平和学習》 永井隆博士の生き方に学ぶ ・記念館・生家の活用 ・平和作文コンクール ・戦争体験者による語り部 (人社:b)		相手の立場にたって行動できる子ども		憧れの職業をもち、夢に向かって努力する子ども		《スキー教室》 ・冬を楽しもう ・スキーやゲレンデを滑れるようになろう (自:f)			
小(中学年)	《福祉施設等での交流》 介護士さんからの学び ・高齢者施設訪問 (キャリア:q,s)		《孫活動》 積極的にいかかわり、働く楽しさが分かる		《社会で働く人から学ぶ》 世の中の暮らしを支える職業人から生き方を学ぶ (キャリア:q)		《ヤマタノオロチ伝説めぐり》 地域の人からの学び～地域の固有の歴史や文化を探索し、地域に親しみをもち～ ・太鼓、神楽 (課:k)			
小(低学年)	《保育所交流》 《地域の方との交流》 (キャリア:q,s)		《当番活動》 役目を果たし仕事の大切さを知る		《ものづくり・収穫体験》 つくる喜び・達成感(生活科) (キャリア:q)		《私のまちの伝説や文化》 楽しく学ぶ神話学習(伝説の地めぐり、読み聞かせ、劇など) ・町探検 (課:k)			
	縦割り班活動		《生活習慣の確立》 ・減メディア ・菌みがき ・メディアウィークの設定 (自:f,g)		《自然や歴史・文化の良さを感じ、話せる子ども》 ふるさとへの自然や歴史・文化の良さを感じ、話せる子ども		《自分で弁当を作る子ども》 自分で弁当を作る子ども			
	縦割り班活動		《興味や関心をもち、好きな人・もの・ことがある子ども》 ふるさとに興味や関心をもち、好きな人・もの・ことがある子ども		《早く早起きができる子ども》 早く早起きができる子ども		《健康な心身を育むための、自己管理ができる子ども》 健康な心身を育むための、自己管理ができる子ども			

吉田コミュニティ・スクール 学校運営協議会 (雲南市教育委員会規則第3号)

★ 組織概要図

H31 4/22 教職員の集い 説明資料

← 30年度の役員名が記載されています。

吉田コミュニティ・スクール 学校運営協議会 平成30年 5月1日 第2回 臨時総会 議事録

会長 藤島 博幸(吉田小学校校長)  
 副会長 大谷 吾郎(田井保善所PTA)  
 幹事 藤江 智浩(社会福祉協議会 吉田支所) 他20名

主たる参画内容は以下に基づく  
 ★【雲南市学校運営協議会規則2条】  
 協議会は、学校及び校区が掲げる教育目標の実現並びに「夢」発見プログラムの推進に向け、一定の権限と責任を持って学校運営に参画(抜粋)  
 ★【吉田コミュニティ・スクール学校運営協議会 要綱 第2(目的)】

承認事項 (4条関連)

- (1) 小中連携事業に関する事
  - (2) 学校経営計画に関する事
  - (3) 小中連携事業に關係する教育課程編成に関する事
  - (4) 2条3号に掲げるもののほか委員会または校長が必要と認める事項
- 意見の具申 (5条関連)

30年度の活動状況

- 30年度学校運営協議会 「コミュニティだより」(抜粋)
- 5/31 第1回 学校運営協議会 「各保育所・学校の経営方針の承認」
- 2/27 第2回 学校運営協議会 「各保育所・学校評価の関係者評価」

30年度学校運営協議会 運営委員会(通称:魅力化部会) 「コミュニティだより」 (抜粋)

10/17 組織確認と魅力化部会の役割について

12/11 魅力化部会の役割は、学校及び地域の子供を対象とした活動を継続するための協議や支援をすることを確認。

2/19 各団体の行事(EX,通学合宿、自然塾、プール開放、交流合宿、川遊び等)のスタッフの確保と相互に顔が分る保護者の関係作りのあり方について協議

- 31年度学校運営協議会
- 4/26 第1回 学校運営協議会 「各保育所・学校の経営方針の承認」
- 2/28 第2回 学校運営協議会 「各保育所・学校評価の関係者評価」
- 31年度 魅力化部会 5月末 10月 2月予定

運営委員会

部長 藤島 博幸(吉田小学校校長)  
 副会長 大谷 吾郎(田井保善所PTA)  
 幹事 藤江 智浩(社会福祉協議会 吉田支所) 他20名

学校運営協議会

【園・学校が現在連携して取り組んでいることを応援します】

★ …してよした(吉田・是だ・よしだ・好しだ)

内 容	キヤッチーな言葉を(案)
園 ★ 吉田の自然に親しむ活動 川遊び	川遊びをする場所の環境整備をして★
校 ★ 外国語活動、外国の授業の充実	外国語授業を参加して★
夢 ★ 音楽に親しむ活動(合唱、鼓笛隊)	発表の場でみんなで聴いて歌って思いをつづにして★
プ ★ たたらを生かした授業の創造	伝統・地域の産品を学んで生かして★
ラ ★ 自然に親しむ活動(スキー実習)	自然の中で教えて触れ合って★
ン	イントラの募集

今までできていたことを見直し誇り持ち再構築します
・ 地域の行事
・ 学校の行事
・ 子供会の行事
・ その他
構築のあり方の検討